

報告第1号

令和7年度 事業報告について

令和7年度 公益社団法人掛川市シルバー人材センターの事業報告について、定款第37条第2項の規定により報告します。

令和8年6月11日 提出

公益社団法人 掛川市シルバー人材センター

理事長 平野 富夫

# 令和7年度 事業報告

公益社団法人掛川市シルバー人材センターの令和7年度事業及び活動について、次のとおり報告いたします。

## 概 要

令和7年度の当センターを取り巻く状況は、トランプ関税に始まり、物価高騰、地域紛争、原油不足等、多くの不確実性の中で揺れた1年でした。また、人手不足を背景に2年連続で大きく引き上げられた最低賃金は、静岡県でも1,100円に迫る勢いとなり、これを基としたシルバーの会員業務委託料（配分金）は、これまでの「シルバー＝廉価」というイメージが、一部では通じない状況となっています。

また、定年後の従業員の再雇用のため、これまでシルバーに頼んでいた業務を取りやめ、そちらに振り向ける企業の動き等もあって、従前の受注水準を維持していくことの難しさが顕在化しつつあります。

会員増の取り組みとしては、新たにハローワーク等との連携を取り入れました。月1回の入会説明会への参加者数が堅調なこともあって、入会者数は前年を上回りましたが、退会者については、団塊及びその周辺世代が80歳に差し掛かかきつつある中で「病気・加齢」といった理由、或いは労働力売り手市場という状況を反映した「その他で就職」といった理由等で、退会者が倍増しました。

フリーランス新法及びインボイス対策として、令和7年度から一般家庭について導入した新契約方式（包括的契約）については、令和8年度からの完全実施に向け夏季に取引先企業や官公署を訪問し、従前の契約との違いや企業等における新たな費用負担について丁寧な説明を行いました。

個々の事務事業についても、費用対効果を常に念頭に置きながら、見直しや改善を心掛けて実施しました。特に社会奉仕作業については、これまでのこども園等での草刈・庭木剪定作業等をやめ、秋祭り等の観光シーズン突入前に、掛川駅周辺や市内3城の草刈等環境整備を、市民有志の参加も呼びかけて実施しました。

安全対策については、ヘルメットのアゴ紐固定や高所での安全帯着用の徹底等を継続して呼びかけました。懸念事項の刈り払い機による飛石事故の増に対しては、事故発生時に、その都度関係者全員と事務局とが膝つき合わせ、再発防止に向けた意見交換を交わしてきました。その結果、令和8年度からは、新たに防護ネットを持つ会員のコスト等についても、安全対策費として見積りに計上していくこととしました。

以上、令和6年度から始まった当センターの改革を、継続・拡充した令和7年度でした。不確実性の高い厳しい時代だからこそ、事務局・会員が一丸となって取り組む必要があります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

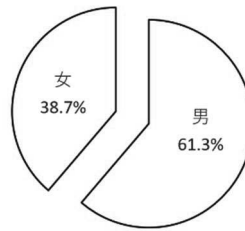
## 令和7年度事業報告 附属明細書

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

# 1. 会員の状況 (令和8年3月31日現在)

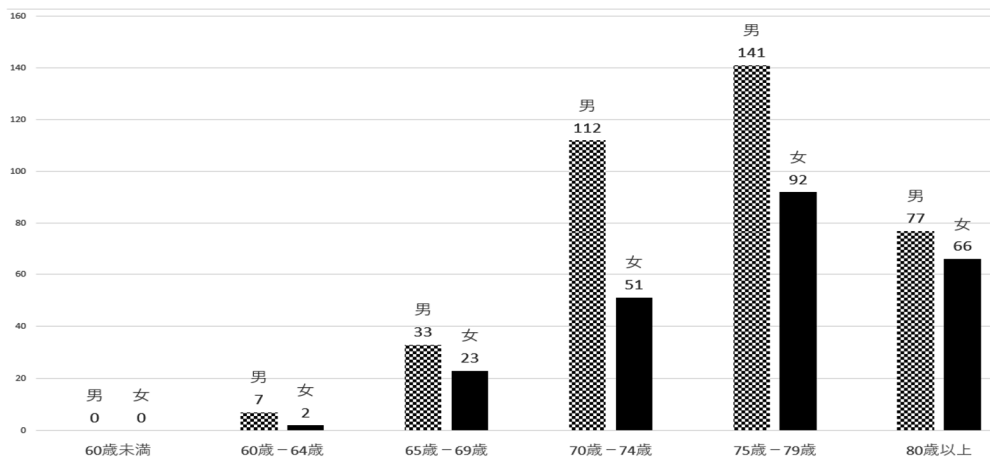
## (1) 会員数

男 370名  
 女 234名  
 計 604名



## (2) 会員の年齢別構成 (名)

年齢区分	男	女	計	構成比
60歳未満	0	0	0	0.0%
60歳-64歳	7	2	9	1.5%
65歳-69歳	33	23	56	9.3%
70歳-74歳	112	51	163	27.0%
75歳-79歳	141	92	233	38.5%
80歳以上	77	66	143	23.7%
計	370	234	604	100.0%



## (3) 会員の平均年齢

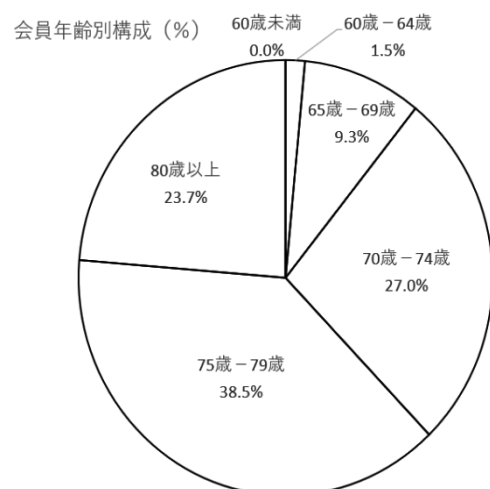
男 75.6歳 女 76.8歳 平均 76.0歳

## (4) 会員の最高年齢

会員の最低年齢

男 96歳 女 91歳

男 61歳 女 63歳



## (5) 会員の異動状況

(単位:名)

区 別		男	女	計	
令和7年3月末日会員数		370	236	606	
令和7年度	入会数 及び動機	社会参加	29	13	42
		仲間作り	1	2	3
		時間的余裕	13	4	17
		健康維持	3	5	8
		経済的理由	7	1	8
		その他	1	0	1
		計	54	25	79
	退会数 及び理由	病気のため	22	11	33
		シルバー事業を 通じて就職	0	0	0
		その他で就職	9	3	12
		死 亡	3	1	4
		転 居	1	0	1
		希 望 する 仕事がない	1	0	1
		就業機会なし	1	1	2
家庭の事情		3	6	9	
加 齢		12	5	17	
他団体等への 加入		0	0	0	
センター運営 に対する不満		0	0	0	
そ の 他		2	0	2	
計		54	27	81	
令和8年3月末日会員数		370	234	604	

## (6) 賛助会員御芳名簿 (敬称略)

No.	賛助会員名	郵便番号	住所	加入年月日
1	スルガ銀行 掛川支店	436-0028	掛川市亀の甲一丁目6番3号	S 63. 2. 20
2	島田掛川信用金庫 下俣支店	436-0025	掛川市下俣200-1	H 元. 3. 1
3	掛川市農業協同組合	436-0008	掛川市千羽100-1	H 元. 4. 3
4	(株)幸栄グラフィック	436-0053	掛川市弥生町21	H 元. 5. 25
5	ヤマハモーターパワープロダクツ(株)	436-0084	掛川市逆川200-1	H 4. 5. 29
6	(株)藤田鐵工所	436-0027	掛川市久保二丁目1-1	H 4. 6. 4
7	小関建設(株)	436-0027	掛川市久保一丁目13-7	H 4. 9. 28
8	掛川工業(株)	436-0025	掛川市下俣631-1	H 7. 4. 27
9	丸山製茶(株)	436-0016	掛川市板沢510-3	H 7. 5. 25
10	(株)榛葉鉄工所	437-1432	掛川市上土方工業団地29-37	H 10. 7. 2
11	NPO法人掛川市スポーツ協会	436-0043	掛川市大池2192(B&G海洋センター内)	H 19. 11. 5
12	グリーンサークル(株)	437-1421	掛川市大坂8164-96	H 21. 10. 26
13	遠州夢咲農業協同組合 大城地区	437-1421	掛川市大坂922	H 21. 10. 28
14	積水ハウス(株)静岡工場	437-1405	掛川市中1100	H 21. 11. 2
15	矢崎部品(株)大東工場	437-1421	掛川市大坂653-2	H 21. 11. 2
16	(有)豆太郎	437-1302	掛川市大淵4234-1	H 22. 10. 15
17	(株)イノベックス 袋井工場	437-0012	袋井市国本1131-1	H 22. 10. 19
18	(株)掛川花鳥園	436-0024	掛川市南西郷1517	H 22. 11. 8
19	(有)掛川モータース	436-0068	掛川市御所原19-25	H 23. 10. 14
20	(株)勝又商店	436-0043	掛川市大池698-1	H 23. 10. 14
21	(株)高砂ケミカル 掛川工場	437-1413	掛川市国安2746	H 23. 10. 18
22	松浦梱包輸送(株)	436-0034	掛川市梅橋351-1	H 23. 10. 20
23	矢崎部品(株)大浜工場	437-1494	掛川市国包1360	H 23. 10. 20
24	(株)遠興	437-1301	掛川市横須賀1409-2	H 23. 10. 24
25	三菱電機照明(株)掛川南工場	437-1403	掛川市岩滑2346	H 23. 12. 15
26	スペラネクサス(株)静岡工場	437-1423	掛川市浜川新田1700	H 23. 12. 22
27	(株)長谷川商店	436-0056	掛川市中央2丁目5-2	H 24. 11. 21
28	(株)キャタラー	437-1412	掛川市千浜7800	H 24. 12. 6
29	トム通信工業(株) ※4/1~TOMCOM(株)に	436-0224	掛川市富部109	H 28. 8. 10
30	永江院	436-0338	掛川市和光3丁目12-2	H 28. 8. 22
31	殊勝寺	436-0043	掛川市大池2437-1	H 30. 9. 21
32	(株)桑高工業所桑高自動車	436-0222	掛川市下垂木2328-2	R 01. 7. 10
賛助会員 企業 32社(39口) 個人 76名(87口)				

## 2. 事業状況

令和7年度末会員数 604名

	項目	請負・委託	派遣	合計	
1	受注件数	4,137	19	4,156 件	
	受託件数	6,078		件	
2	契約金額	370,831,846	14,101,650	384,933,496 円	
	内訳	配分金・賃金	308,334,302	11,268,702	319,603,004 円
		材料費等	20,833,979		20,833,979 円
		事務費・手数料等	41,663,565	2,832,948	44,496,513 円
3	就業延人日	62,293	2,219	64,512 人日	
4	就業実人員	569	21	590 人	
5	年間就業率	98.4%	80.8%	97.7 %	

### <請負・委託の詳細>

#### 令和7年度分 事業実施状況報告書

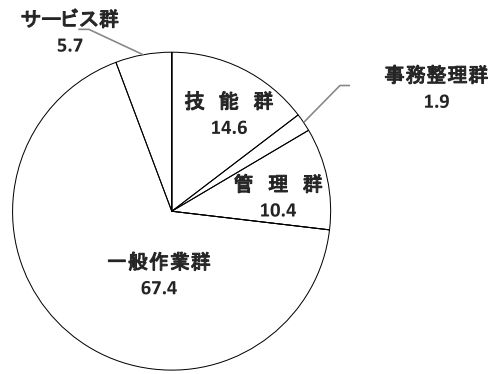
##### 事業実績

	受託 件数(件)	就業人員(人)		契約金額(円)			
		実人員	延日人員	配分金	材料費等	事務費	計
公共事業	582		13,225	57,430,695	4,990,492	8,077,618	70,498,805
民間 事業	企業等	2,333	38,573	191,270,244	6,126,790	24,661,308	222,058,342
	家庭	3,148	10,250	57,243,267	9,551,653	8,013,936	74,808,856
	独自事業	15	245	2,390,096	165,044	910,703	3,465,843
	小計	5,496	49,068	250,903,607	15,843,487	33,585,947	300,333,041
合計	6,078	569	62,293	308,334,302	20,833,979	41,663,565	370,831,846

配分金の職群別割合

項目	(円)	(%)
技術群	11,200	0
技能群	45,137,111	14.6
事務整理群	5,763,199	1.9
管理群	31,962,123	10.4
折衝外交群	0	0
一般作業群	207,917,287	67.4
サービス群	17,543,382	5.7
その他	0	0
計	308,334,302	100.0

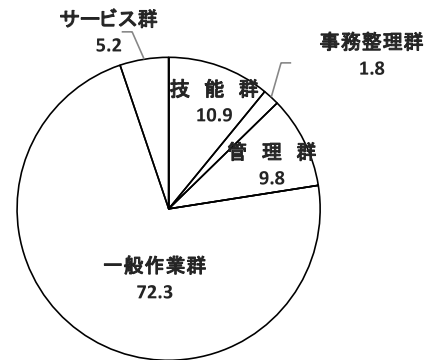
配分金の職群別割合(%)



職群別就業延人員

項目	(人日)	(%)
技術群	4	0
技能群	6,813	10.9
事務整理群	1,103	1.8
管理群	6,119	9.8
折衝外交群	0	0
一般作業群	45,023	72.3
サービス群	3,231	5.2
その他	0	0
計	62,293	100.0

職群別就業延人員の割合(%)

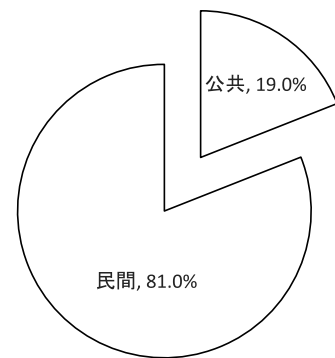


月別・契約額の公共・民間別実績表

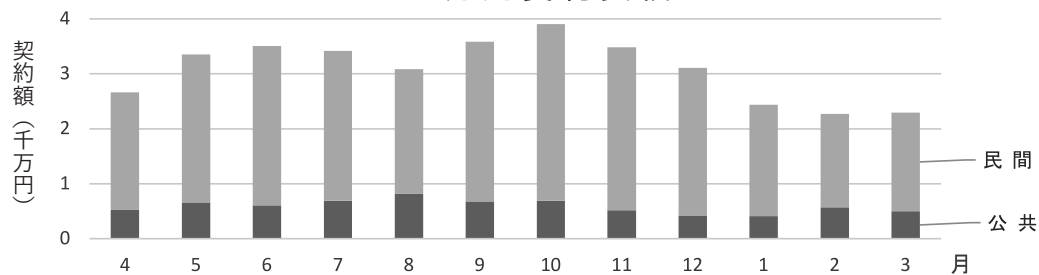
(単位：円)

月	公共	民間	計
4	5,185,671	21,449,945	26,635,616
5	6,594,751	26,910,975	33,505,726
6	6,037,942	29,029,505	35,067,447
7	6,845,959	27,327,946	34,173,905
8	8,178,424	22,645,525	30,823,949
9	6,763,762	29,049,311	35,813,073
10	6,818,014	32,253,323	39,071,337
11	5,152,893	29,643,071	34,795,964
12	4,186,945	26,851,607	31,038,552
1	4,082,880	20,233,362	24,316,242
2	5,706,156	16,956,906	22,663,062
3	4,945,408	17,981,565	22,926,973
合計	70,498,805	300,333,041	370,831,846

公共・民間比率(%)



月別契約実績



## 令和7年度 傷害事故発生状況

No.	会員年齢	事故発生日	傷害の程度				傷害事故の内容			治癒等の状況
			死亡	後遺傷害	入院	通院	区分	事故発生の状況及び原因		
1	65	4/29				○	乙	G	<b>刈払機での切創</b> ：法面の草を刈っていたが、周りに障害物があるなど、作業するスペースが狭く、誤って左足親指に刈刃が接触してしまった。その後、中東遠総合医療センターにて傷口を縫合する治療を行った保険申請。	完治
2	74	6/1				○	乙	B	<b>転倒肘骨折</b> ：施設の草取り作業中バランスを崩し転倒した。転倒した際に肘をつき、帰宅しても痛みが引かなかったため、翌日受診し「剥離骨折」と診断された。保険申請。	完治
3	81	6/17				○	乙	G	<b>蜂刺され#1</b> ：街路樹の草取を行っていた。作業中、左手の人差し指と親指の間を蜂に刺された。保険申請無し。	完治
4	75	6/23				○	乙	G	<b>蜂刺され#2</b> ：楨囲いの伐採、剪定の作業中、蜂の巣があることに気が付かず、右手の甲3ヶ所を刺された。保険申請。	完治
5	82	7/1				○	乙	G	<b>蜂刺され#3</b> ：2m程度の樹木剪定をしている際、左手甲に痛みを感じて蜂に刺されたことに気づいた。その後すぐに右手も刺され、痛みと腫れの症状があった。保険申請。	完治
6	86	7/7				○	乙	G	<b>蜂刺され#4</b> ：草取中、左手甲3ヶ所を蜂に刺された。中東遠から開業医を紹介され飲み薬が処方された。保険申請。	完治
7	77	7/7			○		乙	G	<b>蜂刺され#5</b> ：田の畦の草刈り中、左手甲と右上腕を蜂に刺された。念のため開業医から救急車で中東遠に搬送された。1日入院して回復した。保険申請。	完治
8	83	7/7				○	乙	G	<b>熱中症</b> ：休耕田の草刈り作業中、休憩時間に休憩場所に現れず、同僚が確認したら動けない状態だった。なんとか休憩場所まで自力で移動するもその場に倒れ込んでしまったので、救急車を呼んだ。家族を呼んで、後の対応を委ねた 保険申請無し	完治
9	69	7/14			○		乙	B	<b>転落事故#1</b> ：庭木剪定作業中に、三脚から落下。腰部を打撲、緊急搬送される。ヘルメット着用あり。本人曰く落下前後の記憶が無く、熱中症が疑われる。検査の結果、脾臓・肝臓からの出血と肋骨骨折あり。止血のための緊急手術を実施。2週間は集中治療室に入院。保険申請	完治
10	82	8/26				○	乙	G	<b>チェーンソーでの切傷</b> ：庭木枝落し作業中、作動中のソーチェンに左手が接触し薬指の先端の爪部分を切傷。整形外科医を受診し3針縫合した。保険申請	完治
11	76	9/7				○	甲	B	<b>転倒足骨折#1</b> ：掛川城天守閣での就業後、石段を降りる際につまずいて倒れ、左足土踏まず付近(中足骨)を骨折。ギプス固定し自宅療養中であつたが治癒した保険申請無し。	完治
12	75	9/10				○	乙	G	<b>毒虫刺され</b> ：農家の庭木剪定作業中、左腕や左胸に赤い斑点とかゆみの症状があり、虫刺されと診断された保険申請	完治

13	69	10/3				○	甲	B	<b>転倒足骨折#2</b> : 終業後、ロープの柵を超える際に足を引っかけ転倒。右足くるぶしの骨折(細い骨)と診断された 保険申請なし	完治
14	75	1/13				○	甲	A	<b>就業途上の事故</b> : 就業先から帰宅途中、ブレーキとアクセルの踏み間違えにより前の車に追突した。中東遠医療センターへ救急搬送され、前胸部打撲症との診断を受けた。	完治
15	86	2/12				○	乙	B	<b>転倒事故</b> : 清掃就業中、段差に躓いて転倒した。転倒の際、左側の頬付近を擦りむき、頭を打ちつけた。診察を受けたところ、擦りむいた傷には塗布を行った他は異常なし。	完治
16	70	2/14				○	乙	B	<b>転落事故#2</b> : 剪定作業中、脚立を使用し2mくらいの高さの所で木の枝を切っていた バランスを崩し転倒、左肩や左脇腹付近を打ちつけた骨折と診断された。	治療中
17	76	3/20				○	乙	B	<b>転落事故#3</b> : 三脚の4段目で作業をしていたところ、バランスが崩れて三脚ごとに倒れた。三脚に左後頭部を打ちつけて出血し、病院にて4針の縫合とCT検査の措置を行った。	完治

注: 区分欄に次の記号を記入する。甲: 就業途上.乙: 就業中

A交通事故、B転倒・転落、C飛来・落下、D崩壊・倒壊、E激突され、Fはさまれ巻き込まれ、Gその他

## 令和7年度 損害事故発生状況

No.	会員年齢	事故発生日	シルバーから第三者に支払った保険金額			損害事故の発生状況・原因
			身体賠償	物損賠償	合計	
1	72	4/24	0	0	0	<b>飛石事故#1</b> : 草刈作業中、自動車の運転席側のガラスが割れていた。現場の状況から、近くで作業していた際に石が飛んで割れたと推察される(会員自身の保険使用)
2	73	5/13	0	539,242	539,242	<b>車両事故#1</b> : 対向車とすれ違いをするため後進した際、後ろに停車しているトラックに衝突した。 (※シルバーの自動車保険使用)
3	74	5/29	0	0	0	<b>刈払機による損傷#1</b> : 空き地の草刈を行っていた際、敷地内にあった水道栓に刈刃を接触させ破損した。修理は会員が自ら行った(保険使用なし)
4	74	6/2	0	254,738	254,738	<b>飛石事故#2</b> : 広場の草刈を行っていた。石が飛び、近くに停めてあった自動車のリアガラスを割った。
5	76	6/4	0	219,842	219,842	<b>車両積載物落下事故</b> : 軽トラックで左折したところ、荷台の荷物が反対車線側の右折レーンに落下した。その際、信号機で停まっていた車両の運転席側のドアに接触した。(※シルバー自動車保険使用)
6	64	6/6	0	272,283	272,283	<b>刈払機による損傷#2</b> : 駐車場にある緑地帯の草刈を行っていた。緑地帯にあった支柱に刈刃が当たり、キックバックが起こった。その反動で近くに停めてあった車の運転席側のドアに当たり、5cmほどの傷がついた。

7	79	6/27	0	0	0	車両事故#2: 就業後の帰宅途上で、自宅近くの路地交差点で対向車と接触事故を起こした。本人曰く事故原因は会員側にあるとのこと。双方にケガは無く、就業中でも無い物損事故なので、シルバーは関与しない。(※本人の自動車保険を使用)
8	76	7/2	0	46,200	46,200	飛石事故#3: 敷地内中庭の草刈りを行っていた。回転を落とす等配慮しながらの作業だったが、結果として石が飛んで施設の窓ガラスを割った。
9	78	7/30	0	200,853	200,853	刈払機による損傷#3: 刈払機で、近くにあった回転灯のコードを切断した。12月14日、機械のメンテナンス業者が該当箇所を調べたところ、コードが切断していることが判明した。
10	73	8/5	0	69,660	69,660	飛石事故#4: 農地の法面の草刈り作業中、道路を挟んで約10mの距離に駐車中の軽自動車の左側面後部ガラスを破損した。ネット等養生はしていなかった。
11	77	8/20	0	129,558	129,558	車両事故#3(被害): シルバー軽ダンプ走行中、大型ダンプとすれ違う際に落ちたと思われる石で、フロントガラスを破損。(※シルバー車両保険使用)
12	73	9/1	0	113,300	113,300	刈払機による損傷#4: 河川法面の草刈り作業中、橋梁供架の塩ビ水道管(1軒のみ使用)を、キックバックにより誤って破損した。
13	61	9/8	0	修理者謝金 3,000	3,000	刈払機による損傷#5: 工場外周の草刈り作業中、フェンス上部設置の照明用電源ケーブルを誤って切断。空中架線の存在に気付かなかったのが原因。
14	73	9/16	0	修理者謝金 3,000	3,000	車両事故#4: 住宅地内の空き地草刈り後、シルバー軽ダンプを敷地からバックで出す際、法面の段差でフロントバンパーを破損し、バンパー交換となった。
15	72	9/25	0	修理者謝金 3,000	3,000	刈払機による損傷#6: 敷地内にあった浄化槽エア挿入ポンプの配線に、刈刃を接触させて切った。
16	70	10/17	0	10,538	10,538	刈払機による損傷#7: 水道管があったことに気付かず、刈刃を接触させて損傷した。
17	72	11/5	0	102,124	102,124	飛石事故#5: 企業敷地内の駐車場の草刈り作業。防止用段ボール壁を設置するも、壁を越えた石で車の窓ガラスを破損した。
18	77	11/25	0	35,420	35,420	飛石事故#6: 個人所有空き地の草刈り作業。作業班スタッフの軽トラを駐車場所が無く、作業場所付近に駐車したら、飛び石により助手席窓ガラスを破損。
19	68	12/3	0	167,970	167,970	飛石事故#7: 住宅地内の空き地(駐車場)の草刈り。事前に移動依頼するも残っていた軽ワゴン車に対し、リアガラスを飛び石により破損。
合計				全体額 2,170,728 自動車保険除く 1,282,086		※ シルバー自動車保険使用額 888,642円

### 3. 組織の運営

令和7年度に開催した会議等の内容は、次のとおりです。

会議等の名称	開催年月日	内 容
<総会・監査会>		
監査会	令和7年5月8日	1.監事による令和7年度収支決算等の監査
第63回定時総会	令和7年6月18日	1.定款の一部改正について（議案第1号） 2.令和6年度事業報告について（報告第1号） 3.令和6年度収支決算について（議案第2号） 4.令和7年度事業計画について（報告第2号） 5.令和7年度収支予算について（報告第3号）
<理事会>		
第1回理事会	令和7年4月18日	1.正会員の入会・退会の状況（報告） 2.令和6年度の事業実績について（報告） 3.令和6年度傷害事故及び損害事故の発生状況（報告） 4.第63回定時総会での表彰対象者について（報告） 5.令和7年度の事務局職員体制について（報告） 6.「センター車両借用申請書兼誓約書」の導入について（報告）
第2回理事会	令和7年5月9日	1.令和6年度事業報告の承認について（議案第1号） 2.令和6年度収支決算書類の承認について+監査報告（議案第2号） 3.表彰規程に基づく被表彰者の決定について（議案第3号） 4.第63回定時総会の開催について（協議：スケジュール・写真部、書道部による作品展示） 5.正会員の入退会の状況について（報告） 6.令和7年度発生の事故等について（報告）
第3回理事会	令和7年7月17日	1.非常勤職員の任用に関する規程の一部改正について（議案第1号） 2.会員の規律保持に関する規程の一部改正について（議案第2号） 3.4月以降の事故統発状況報告と対応策について（協議） 4.地域社会奉仕活動の実施及び内容変更等について（協議） 5.正会員の入退会の状況について（報告） 6.賛助会員の状況について（報告） 7.事業実績の状況について（報告） 8.令和6年度収支決算値の経営分析結果等について（報告） 9.当センターホームページの改良について（報告） 10.「絆#38」発行について（報告） 11.次回の9月理事会と会議後の懇親会開催について（報告） 12.ハローワークにおけるシニア就業相談会開催について（報告） 13.しずおかジョブステーションとの共催による「シニア面接会」開催について（報告） 14.令和8年度役員改選における外部監事の見込みについて（報告） 15.全自動麻雀卓の寄贈受領について7/15（報告）
第4回理事会 （次頁に続く）	令和7年9月18日	1.令和8年度における配分金単価及び事務費率の設定について（協議） 2.令和8年度の新契約移行への取り組みについて（協議） ①企業・官公署との新契約移行協議経過 ②契約文面の修正、利用規約の一部改正・反社会的勢力に関する条項等 3.規律保持違反審査会による先の理事長専決処分に対する見解について（協議） 4.令和8年度に向けての取り組みについて（協議） ①令和7・8年度人件費見込みについて ②会員の交通安全等対策について 5.理事会用LINEの導入について（協議） 6.「シルバーの日」社会奉仕作業の詳細について（報告） 7.令和7年度理事長等の職務の執行状況について（報告） 8.正会員の入退会状況について（報告） 9.入会説明会用テキストのバージョンアップについて（報告） 10.傷害事故及び損害事故の発生状況について（報告） 11.事業実績について（報告）